



発行所
長野市 P T A 連合会

発行人
大越 真人

編集責任者
山崎 真也

INDEX

- 1 どうする学力UP?
秋田県全国No.1の秘訣
交流事業でサッカー教室
- 2 第55回市P連研究集会
安茂里小PTA大臣表彰受賞!
全国入賞! 広徳中広報紙
- 3 特別企画・紙上座談会
デジタルコミュニケーションについて
市P連親子参加型研修会
大越会長インタビュー
コラム「大人の生き方が大切」
- 4 学校司書の先生お薦め本
伝統料理でお・し・と・り!

長野市PTA連合会 [79単位PTA]

児童・生徒数	32,780人
家庭数	26,796家庭
教職員数	2,212人

平成25年4月現在

長野市PTA連合会事務局

〒380-0845
長野市南長野603
(旧後町小学校内)
TEL 026-234-2981
FAX 026-234-2982

E-mail
ngc-pta@trust.ocn.ne.jp

長野市PTA連合会 検索

ホームページも
ご覧下さい

教育問題シンポジウム

どうする学力UP?

秋田県全国No.1の秘訣

市P連の主催する教育問題シンポジウムを10月5日(土)、篠ノ井市民会館で開催しました。テーマは「家庭教育力の向上」学校・家庭でできること。基調講演とパネルディスカッションを行い、会員約400人が熱心に耳を傾けました。

【講演会】

講師は、今年度全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)で第1位だった秋田県より、秋田大学教育文化学部教授の浦野弘先生をお迎えしました。学力をトップへと導いた取り組みについて、以下、先生のお話を要約・ご紹介いたします。

【あたらしくのこと】

全国学力テストの変遷をみると、1956年度の調査時は、秋田県は全国的に見てかなりの低さでした。しかし、このころ、教職員の指導力向上、学校長の指導力強化、学力調査結果の活用、保護者に学力向上に関心を持たせることを図り、またその伝統を生かす取り組みを続けられたから、今の秋田県があります。

【教育で大切にしていること】

①学校の授業に集中する②学習・復習をしっかり行う③早寝早起き④毎日朝食を食べること。これは日本の伝統的な「あたり前」の学習生活環境です。この昔ながらの環境を変えないことで、秋田県は結果がついてきました。

【パネルディスカッション】



テーマは「学力をさらに伸ばすための家庭の力」

最初に学力向上に向けた取り組みについてそれぞれの立場から発表があり、「学力とはどんな力か」「本当の学力を身につけるには?」について意見交換をしました。

堀内教育長からは「教育大に子どもは成績が上がり、逆に携帯やテレビの時間が増えたり子どもは成績が下がったという事例があります。成績アップには、「家族間の対話として」がとても重要です。元来、この地域でもできていたことですが、核家族化が進みスマートフォンや携帯ゲーム機が普及した現在、この昔ながらの家庭環境を維持することが難しいです。まずは家庭で生活をチェックし、「早寝早起き朝ごはん」から実践してはいかがでしょうか。

全国学力テストは、学力のほんの一面を測っているだけ。結果に一喜一憂するのではなく、どのように活用するか大切だ。

ヒントは「家庭教育」 会員約400人が聴講



基調講演を行う浦野弘先生

基調講演「一人ひとりの学力向上」その鍵は、家庭教育力と学習力。講師 秋田大学教育文化学部教授 浦野弘先生

秋田県のある中学校の調査によると、家族と①一緒に夕食を摂る②学校の出来事を話す③早寝早起き、を実践し

サッカー元日本代表武田さんがキターッ!!



AC長野パルセイロの土橋宏由樹さん(左上)と初谷真弘さん(左下)も指導に駆けつけてくださいました。

11月10日(日)、信州大学工学部グラウンドにて、市P連研究集会交流事業のサッカー教室を開催しました。当日は小雨が降る中、市内の小中学生約90名が参加、特別講師の武田修宏さんから指導を受けました。シュート練習では武田さんの華麗な技に皆の目が釘付けに!!最後に記念撮影、参加者代表からお礼のあいさつをして締めくくりました。(関連記事2面)

交流事業でサッカー教室

私たちは、循環型社会を目指し、次世代に美しい環境を残す為に貢献して参ります。

ゴミとして捨ててしまう前に、再利用・再資源化ができないか?を考える。次代を生きる子ども達のために、みんなでリサイクルを推進しましょう。

直富商事は皆様の集団資源回収の応援を致します。

車の機動力を生かし短時間で回収致します!

みんなでリサイクル!

新聞・雑誌・段ボール・牛乳パック
アルミ缶・スチール缶・古着・PETボトルなど

直富商事株式会社

資源リサイクルは直富商事にお任せ下さい。

電話受付 026-222-1889 (リサイクル部)

環境マネジメント ISO14001 認証取得 (本社・本社工場・秋古工場)
“美と心地良さ、笑顔で花を咲かせよう”
“全ての廃棄物を再資源化”

第55回長野市PTA連合会研究集会

11月10日(日) ホクト文化ホール大ホール

「責任ある大人としてできること 感じ・気づき・行動しよう!!」～共に深めよう子ども達への思いを～をテーマに研究集会を開催しました。

「夢まっぴぐら」

by松木安太郎氏

ホクト文化ホールで1400人が参加

講演会

良い大人が良い子どもを育てる

サッカー解説者としておなじみの松木安太郎氏の講演会。冒頭から舞台飛び出して、マイク片手にステージの前へ。パワフルな語り口で会場を沸かせました。

「サッカーは自ら考え、気づくスポーツなんです」と松木氏。開会式で喝采した「長野市大人と子ども心得八か条」を「とても大切な事が書かれていますね。皆さん、これですよこれっ」と、おなじみの口調で絶賛。気持ちを素直に伝えること、相手の立場に立って考えること、決まりや約束を守ること等々。すべてサッカーのプレイにも通じるものがあると語りました。

夢と目標があればこそ

氏は現在56歳。自身の生い立ちに触れ、「両親は共働きで、自分は一人っ子。いわゆる貧乏っ子でした。」「安太郎少年は、小4のころ、友達に憧れてサッカーを始めました。当時はプロ野球全盛の時代。なぜサッカーを選んだかという、通っていた小学校に「サッカー部」があったため。そこから松木氏の人生が動き始めます。

サッカーが楽しいから、上手になりたいからと考えて入部したわけではなかったのに、初出場した大会で、ベストイレブン賞をもらい、(ポジションは)ゴールキーパー、受賞の理由は「元気があって、声が出ていた」こと、いつも恐い顔をしていた先生が笑顔で



アトラクションで演奏発表した三本柳小金管バンド

受賞を喜んでくれたことから、安太郎少年の胸にプロのサッカー選手になる夢が芽生えま

16歳で読売サッカークラブトップチーム選手となり、出場わずか2分のデビュー戦を経験。しかし、これをきっかけに安太郎少年は日本代表になるという目標を持ちます。

そして目標に近づくために自分に足りないものは何かを、あきらめずに追究し続けて、ついに26歳にして日本代表に選ばれました。

「いつも自分の近くには良い大人(良い指導者)がいて、方向性(進むべき道)を示してくれて」として「自分には夢と目標があった。きっかけを作ってくれたのは、小学校サッカー部の先生だった。その日から、勇気を出して壁を乗り越えてきた」とにげなく一生懸命やること、あきらめな



松木安太郎先生、ありがとうございます。(高山)

研究討議

テーマ 「希望に満ちあふれる子ども達の未来のために」

最初に、松木氏より「一人間がしっかりとしないとサッカーもしゃかりき」というお話がありました。武田氏も「小中学生の時に規則正しい食事や睡眠の習慣を身に付けて」と自身のサッカー少年時代を語った。今の子ども達はコミュニケーション力が不足

いで続けることなんです」と会場に向けて熱く語ってくださいました。

講演会終了際には、JFL参戦中のAC長野パルセイロがリーグ戦初優勝を決め、朗報に松木氏の発声で参加者全員で万歳をしました。

記者のメモ帳

松木氏が自らの体験を通して伝えたかったこと、それはあたり前のことですが、大人は子どもに未来に常に触れている、影響している存在だということ。そして、教育とは単に「教える」ということではなく、子ども達の力を引き出すことにある、自立への支援になることが重要だということではなかったでしょうか。

サッカーの世界には、大人と子ども、指導者と選手の間を繋ぐキーマンがいます。それは、Players First!!「全ては選手のため」という意味です。この講演会が、大人と子どもの良い関係や環境づくりを考えるきっかけになればと思います。

安茂里小PTAが文部科学大臣表彰!!

アイデアあふれる活動に評価

今年度の「優良PTA文部科学大臣表彰」を安茂里小PTAが受賞し、11月19日、都内で表彰されました。同小PTAは、OBの協力のもと学有林を整備し、キノコの駒打ちや収穫祭などを通じた野外体験活動を通じて子ども達と積極的に取り組んでいます。



安茂里小祭り。友達や家族と出店。「いらっしやいませ!!」子ども達の元気な声が響く

学有林の間伐後、皮むき作業(この後遊具などに活用)

全国連続入賞おめでとう!

広徳中「山なみ」

昨年度の広徳中PTA広報紙「山なみ」が、「第35回全国PTA広報紙コンクール」(日本PTA全国協議会主催)において、佳作を受賞しました。



「第23回長野県小・中学校PTA広報紙コンクール」において、最優秀賞・優秀賞等に次いで受賞した各校

の優良賞のうちの1校で、長野県から9校が全国に推薦されましたが、全国での入賞は広徳中だけで、昨年度に続き2回目。取材中心の充実した「読める新聞作り」が高く評価されました。

信学会 信学会 協会

●主会:長野市内の信学会ネットワーク

幼児教育
長野幼稚園/長野北幼稚園/安茂里幼稚園/花が幼稚園/昭和幼稚園
栗田保育園

課外教室
英会話教室/体育教室/ピアノ教室/リズム教室
のびのび教室/どんぐり教室

中学・高等教育
佐久長型中学校/佐久長型高等学校

進学指導

大学受験
総合進学長野市横井校
信学会グループコース
長野市横井校/須賀野前校/長野北校/篠ノ井前校

高校受験・中学受験
信学会ゼミナール
長野北校/須賀野前校/須賀野前校/須賀野前校/須賀野前校
松代校/須賀野前校
長野県立入試学力テスト
中1・中2学力診断テスト
公立中高一貫校選抜校対策模試
小4・小5・小6学力診断テスト

個別指導
信学会個別スクールPASS
長野市横井校前校/須賀野前校/須賀野前校/須賀野前校
事務局/長野市南条町1003 TEL:026-228-5588(代)

Education for Life

本気で子どもの未来を考えるなら
長野校オープンスクール開催!

COCO塾 Jr.
NICHII YORK ACADEMY

1月18日(土) 年長~小3 [10:00~][13:00~]
小4~小6 [11:00~][14:00~]

やりたいことは、英語の先にある。
COCO塾ジュニアは、ハイレベルな英語教育で、本気で「世界」を目指す子どもたちの未来を、将来をサポートする英語スクールです。

参加無料 (1レッスン)

COCO塾ジュニアに関するお申し込み・お問い合わせ
COCO塾ジュニア 長野校 (24時間受付)
0120-339-212
受付時間/月~金 12:00~21:00, 土 9:00~18:00
〒380-0824 長野市南石堂町1293 奥栄ビル1F

ホームインストラクター募集!
COCO塾インフォメーションセンター 長野
T380-0824
長野市南石堂町1277-2 長栄ビル6F
0120-615-212 (24時間受付)

条件
●自宅を教室として提供していただける方
●COCO塾ジュニアが提供する英語教材を講義している方

【資料請求番号8298】株式会社ニイテイク 本社 〒101-8688 東京都千代田区神田駿河2-9

長野県三行詩コンクール 保護者 教職員部の部 優良賞 寝る時のつないだ手と手は充電器 家族みんなで充電中 西條雅貴 (南部小PTA)

特別企画・紙上座談会

LINEやメールなどで広がるいじめ、トラブル そのとき親は、学校は？

親として どう考えれば 良いのだろう

子に携帯端末を持たせている

Aさん (中3男子 携帯使用 LINE使用あり)
Bさん (中1男子 未使用)
Cさん (中1男子 スマホ使用 LINE使用中)
Dさん (小4女子 スマホ使用)

子に携帯端末を持たせていない

Cさん (中1女子 学校で携帯持ち込み禁止・小3男子)
Dさん (中2女子 高校からの使用を検討・小6女子)



司 早速ですが皆さんは、毎日学校で使っているの、ケータイやLINEを使っているの、コミュニケーションをとる必要があると思われませんか？

A 特に必要ないと思います。息子も今はLINEは使っていますが、だかるといって仲間外れになつたりはしないようですよ。

B 我が子もこのころとは違い、デジタルツールはなるべく小さな窓から使いこなせたいと思っています。コミュニケーションの方法が変わってきているとすれば、

問題が多発しているデジタルコミュニケーションの是非について、親としてどう考え、どう指導したらよいか。学校はどんな対応をしているのだろう。そんな悩みや疑問を抱える保護者は多いと思います。有志の皆さんにお集まりいただき考えを伺いました。

それに適応する能力を養ってあげるのも親の役目なので、

C 問題は、LINE等のSNSでのやり取りは、親にも学校にも分からない「密室」で行われていること。同じいじめでも、教室や学校の中で行われていれば誰かが気づいてくれます。

B デジタルツールがなかったら私達の子どものころにもいじめとか仲間外れのような問題はありましたよ。だから一概にケータイやLINEがいけないということはないと思うのですが…

司 学校の対応はどのようになっていますか？

A ケータイを学校に持ってこないように指導している学校がほとんどだと思いますが、その使い方については各家庭に任されているというのが実情なのでは。

C 「ゲームセンターに行つてはいけない」「子とだけ学区外に行かない」という学校のルールがあるように、「夜0時にケータイやゲーム機を使わない」「LINEは禁止する」とか、学校側でもルールを決めて、家庭と連携を取りながら規制する方法もあるのではないのでしょうか。

B 下校途中や塾の帰り道で事故や犯罪に巻き込まれないように、子どもを守るのは親の役目。緊急連絡用にケータイ



親と学校が今まで以上に連携を深めることも、専門家を交えたルール作りが必要なのは…

を使わないのはもったいない。自転車をみんな持つているように、もつとあたり前にケータイを持たせ、活用した方がいいと思います。

司 学校単位でルール作りをする対応に差が出るのは、ケータイを持たせるかどうかでも学校によって対応が違いますよね。

A もし、ルール化するのであれば、もつと大きな単位でルール作りをする必要があると思います。専門家の意見も踏まえ、早く対応策が出てくることを期待します。

D 学校でも家庭でも目に見えないところでのコミュニケーションなので、親と学校が今ままで以上に連携をとり、子

ども達の様子に異変があったらすぐに対応できる体制をとった方がいいですね。

C 他の学校で起こった事例でも、市内の学校や家庭で共有できる、対応が早く取れていると思います。

B デジタルツールを使うことで、今まで以上に家庭での子ども達のコミュニケーションが大切になった。まさか家庭でも子ども達とLINEで会話するわけにはいきませんから(笑) ちゃんと顔を見て話さないと、あいつするという基本ができていないといけない、親として感じるようになってきました。

司 皆さんありがとうございます。

司 専門家の意見を伺いました

「親は子の鏡である」

コミュニケーションアドバイザー 宮本 光

小・中学校の子ども達にとって学校とは、勉強だけでなく集団生活の中で社会性を養うという学びの場でもあります。そして社会性が育まれる中で、「コミュニケーション能力も自然と身に付きます。泣くことができない赤ちゃんだった子ども達も、いつの間にか、気遣いや遠慮を覚える。時にはハッキリと自己主張する。そんな姿に、保護者の方方も成長を日々感じている。それはいいかと思いますが、その成長に不可欠なのが、先生や友達顔をみて話をする。また、大勢で議論することです。今の時代はケータイのメールやLINEをはじめとするSNSなどの便利なツールがたかさんあります。ただ、これらは依存性があり、夢中になると日常のコミュニケーションに支障が出るこ

とも達の様子に異変があったらすぐに対応できる体制をとった方がいいですね。

C 他の学校で起こった事例でも、市内の学校や家庭で共有できる、対応が早く取れていると思います。

B デジタルツールを使うことで、今まで以上に家庭での子ども達のコミュニケーションが大切になった。まさか家庭でも子ども達とLINEで会話するわけにはいきませんから(笑) ちゃんと顔を見て話さないと、あいつするという基本ができていないといけない、親として感じるようになってきました。

司 皆さんありがとうございます。

2学期になってから、文部科学省が行う全国学力テストの点数結果の公表、外国語活動の小学3年生からの実施等について、報道がありました。また、携帯電話を介した暴行・殺人の報道もありました。

これからも、さまざまな変化が学校や社会に起こると思えます。同時に、私たちがどのような学校や社会を創っていくのかをしっかりと考えなければならぬと思います。

大人の生き方が大切

芋井小学校校長 小林 亨

基本法第1条、ものです。この目標の実現のために、学校は昔から「他者の身になり、他者の立場になって物事を考え、状況に応じて自分の行動を助成し、決め、適切に行動

教育は、「人格の完成を目指す、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期す」(教育基本法)を掲げ、

「八か条」の効果は、共に目指す方向がで、保護者と学校と教育行政に一体感が生まれ、それぞれ役割を明確化し、責任転嫁

できることを子ども達に学ばせようとしてきました。このような学習の基盤は、大人の他者の接し方、行動の仕方、生き方を、子どもが直接見て感じることになります。「親は育」の言葉がありますが、平成の今も、親や教師が、深く豊かな生き方を子ども達に見せることが大切なのだと思います。

参考：「優良賞」平成25年10月号「優良賞」



親子参加型研修会

親子参加型研修会
大学生と科学実験に挑戦！

市P連主催の親子参加型研修会を8月3日、信州大学教育学部にて行いました。10の研修講座にPTA会員と子ども達284人が参加しました。

同学部各研究室の教授や大学生の皆さんと協力いただき、子ども達とLINEで会話するわけにはいきませんから(笑) ちゃんと顔を見て話さないと、あいつするという基本ができていないといけない、親として感じるようになってきました。

司 皆さんありがとうございます。

PTAは『大人としての責任』
参加して、気づきを行動へ！

早いもので今年度の市P連活動も大詰めを迎えています。この一年の取り組みについて、大越会長にお話を伺いました。特に力を入れたことは

一昨年から規約・組織の見直しを受け、各事業の推進をしています。「長野市大」と子ども心得八か条の実践。また組織の中核「学級PTA」の活性化のため、活動の充実を働き掛けています。

具体的には、

- ・会議の回数を約2/3に減らしPTA会長の負担を軽減
- ・シンポジウムを2つ追加開催し、参加対象を正副会長だけでなく全79校の学級会長123人に拡大
- ・学校や公共施設、会員全戸に「八か条」のチラシを配布、掲示及び活用呼び掛け
- ・学級懇談会への出席を文書で呼び掛け、などです。

「八か条」の効果は、共に目指す方向がで、保護者と学校と教育行政に一体感が生まれ、それぞれ役割を明確化し、責任転嫁

保護者や先生、地域が信頼のもとに連携し、そこで得た気づきを愛情ある行動に移し、子ども達の健全な心身を育てる豊かな土壌を作る。その視点を持つと、やるべきことがたくさん見えます。

PTA会員の皆さんへ

PTA活動は、責任ある大人として何をすべきかを考える大切な「場」。資源回収や草むしり、学校へ積極的に顔を出しましょう。先生や他の保護者の顔が見える、感じるものが必ずあります！

PTA会長奮闘記 がんばれ!! まじめくん

・とくなが ともち



いいとこ見せたかったんだよねーでも、ウソはダメだよまじめくん

紹介しきれない本がたくさん！
HPでアンケート用紙をチェックしてね。

「卒業までに読んでほしい本」と題して、長野市内小中学校(15校)の司書の先生方にアンケートを行いました。先生方には、お忙しい中、丁寧にご回答いただき、ありがとうございました。

それぞれのお薦めの本とその理由を、紙面の都合上、全部はご紹介できませんが、とても思い入れのある、温かいコメントでした。

お薦めされた本の中で唯一「Good Luck」(ポプラ社)を推薦する声が複数ありました。

人生に前向きになれる本のようです。

今回の企画が、子ども達、そして私達親が、自分にとっての「良い本」と出会うための役に立つことを願っています。

ぜひ、長野市PTA連合会ホームページの方もご覧になってください。そして、素敵なお薦めされた本の中、ぜひ一冊を見つけてください。

それは、
Good Luck!



★小学校司書の先生がお薦めする！ 厳選3作品とコメントを紹介！

「夏の庭」 湯本香樹実/作 徳間書店
思春期の少年達の心が成長してゆきます。胸がいっぱいになります。

「太陽の子」 灰谷健次郎/作 理論社
この本を読んで泣ける人に育って、小学校を巣立って行って欲しいです。

「おんちゃんは車イス司書」 河原 正実/作 岩崎書店
関西弁でのやりとり思わず笑ってしまうが、涙もにじんできたりして読んでほしい本。

★中学校司書の先生がお薦めする！ 厳選3作品とコメントを紹介！

「十二番目の天使」 オグ・マンディーノ/作 求龍堂
その姿は周りの人々を励まし、生きる勇気を与えてくれます。

「たまごを持つように」 まはら三桃/作 講談社
悩み、傷つき、それでも前に進む中学生にエールを送ります。

『また、必ず会おう』と誰もが言った。」 喜多川泰/作 サンマーク出版
人との距離を測ることに不器用で悩んでしまう思春期の中学生に読んでもらいたい。

複数推薦 この1冊!



幸運を手に入れるには追い求めること、考えること、準備をすることが大切で、待っているだけではダメ、一生懸命コツコツと努力すれば、幸せはつかむことができる。幸運は誰でも自分の手で作り出すことができるということを教えてくれる本。

お雑煮(ぞうに)

＊写真のおやき、漬けもの、つくだ煮は吉澤先生のお手製先生：餅は各家庭で餅つきをして冬中いただいた。おやきはお年玉として食べます。

- ①短冊切りの大根、白菜、ニンジン
- ②しょうゆ(分量は豆腐汁と同様)と塩ひとつまみで味つけ
- ③輪切りのちくわと鳴門巻を入れる
- ④焼いた餅を入れ一煮立ち。クルミやゴマを入れてもおいしい

煮込みうどん

＊長寿を願い長いものをいただく先生：西山地域は小麦栽培が盛んでした。各家庭で収穫した小麦粉でうどんを打って食べたものです。

- ①だし汁に白菜、ニンジン、長ネギを入れ煮込む
- ②油抜きをした厚揚げを入れてさらに火を通す
- ③しょうゆ(分量は豆腐汁と同様)と塩ひとつまみで味をつける
- ④玉うどんを入れる
- ⑤長ネギ、お好みで鳴門巻を入れる

大みそかの夕食

豆腐汁(とうふじる)

＊サバ缶でだしをとるお吸い物先生：その年に収穫した野菜をたっぷり使用し、一年間ありがとう、の汁物です。

- ①大根、白菜、ニンジン、玉ネギを切り水から火を通す
- ②サバ缶(水煮)を汁ごと入れ煮る
- ③アクをとりしょうゆ(水1ℓに対してくわ2と1/2)を入れる
- ④ちくわ(半分)に切った縦に切れ目を入れるのがご当地風)と木綿豆腐を入れて一煮立ちさせる

伝統料理でおとことり!

調理指導・監修・吉澤きよ子先生 (調理師・七二会在住)

子ども達に伝統の食文化を残したい。その願いを込めた食育コーナーです。今回は七二会など善光寺西側の「西山地域」に伝わる年越し＆新年のメニューをご紹介します。皆さんもお試しあれ!

ご指導くださった吉澤先生(左) 助手役は広報委員杉本(東部中)

我が家のおやき 我が家のおせち レシピ公開中!

長野市PTA連合会ホームページを今すぐチェック!

編集後記

今回のPTA新聞は、各研修会の報告、コミュニケーションのとり方や読書について、季節柄のお年取り・正月料理など、バラエティに富んだ内容になりました。スタッフ一同、皆さんに読んでいただける新聞作りを心掛けて取り組みましたが、いかがでしたでしょうか？ それぞれの記事が皆さんの何か気付きのヒントになればうれしいです。

編集スタッフ

広報委員会	委員長 山寺 真也	東北中
	副委員長 市川源太郎	川田小
	下條 英木	篠ノ井東中
新聞108号小委員会	委員 宮尾 哲夫	東条小
	徳永 知子	三輪小
	傳田 昌志	西部中
	倉田 勉	大豆島小
	涌井 和也	附属小
	上村 一郎	三陽中
	池田 輝男	共和小
	清水 智志	更府小
	峯村 将行	豊野西小
	深瀬 和也	長沼小
	杉本 正道	松ヶ丘小
	徳永 優	桜花中
	瀧澤 勝彦	広徳中
	中込 知子	三輪小
	徳永 辰郎	芹田小
イラスト	原山 健	朝陽小
	高山 恭史	附属中
	船澤 洋子	通明小
担当副会長	宮澤貴光	桜花中

本が好きな州の人だから。

平安堂

【広告】